

申請から利用開始までの手順等

平成17年度新研修医(平成17年4月研修開始)用

本著作物は、EPOC参加施設が施設内(プログラム管理型病院にあっては、協力型病院等を含むものとします)の教職員・学生等への説明に利用する場合にのみ、施設内(プログラム管理型病院にあっては、協力型病院等を含むものとします)に限定した提示・印刷配布を許します。それ以外の利用の場合には、必ず事前に著作権者への利用許諾依頼をお願いします。

大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)
木内貴弘

平成16年度(前年度)との主要な変更点

1. 申請手続きのオンライン化

新規申請(平成17年度に初めて利用する研修プログラム)
申請用紙のオンライン作成 印刷・捺印 郵送

継続申請(平成16年度に利用した研修プログラム)
すべてオンライン化(発行済の管理用UMIN IDを利用)

2. 利用料金支払が国家試験の結果発表後になります。

平成17年度申請手続き 医師国家試験発表 利用料金支払(6ヶ月以内)
(受付開始は1月を予定)

3. EPOC事務局をUMINセンターに移行

医科歯科大+UMINセンターで処理 UMINセンターのみで処理

用語の解説(1) - 管理型病院と協力型病院

単独型臨床研修プログラム
(1つの臨床研修指定病院だけで運用される研修プログラム)

単独型病院のみ構成される

病院群臨床研修プログラム
(複数の施設で運用される研修プログラム)

管理型病院(1つ) + 協力型病院 / 協力施設から構成される

東都大学病院研修プログラム



用語の解説(2) - 臨床研修コース

複数臨床研修コース

東都大学病院研修プログラム



- Aコース
1年目東都大学病院
2年目東都大学病院
- Bコース
1年目東都大学病院
2年目協力型病院
- Cコース
1年目協力型病院
2年目東都大学病院

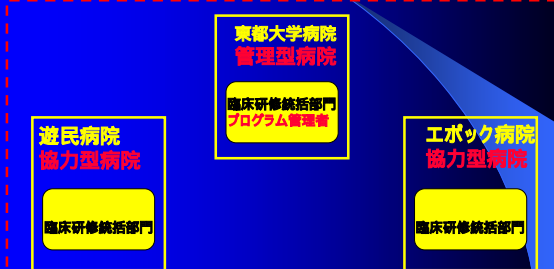


1つの臨床研修コース

精神科研修は本郷病院
その他は、エボック病院

用語の解説(3) - 臨床研修統括部門とプログラム管理者

東都大学病院研修プログラム



臨床研修統括部門 臨床研修センター、臨床研修委員会等

申請手続きをとする施設

管理型病院(単独型病院)が申請する!

単独型臨床研修プログラム
(1つの臨床研修指定病院だけで運用される研修プログラム)

単独型病院のみ構成される

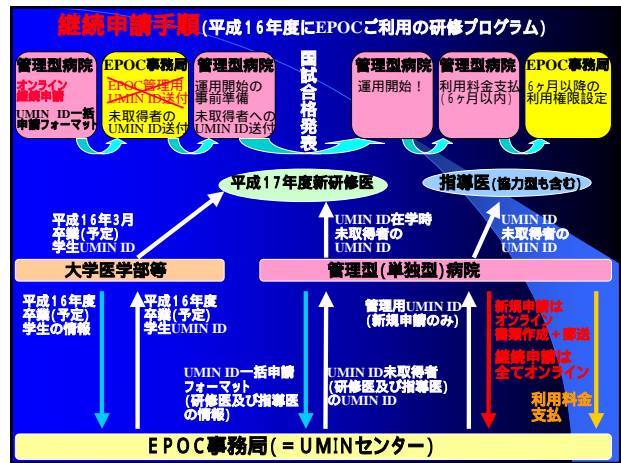
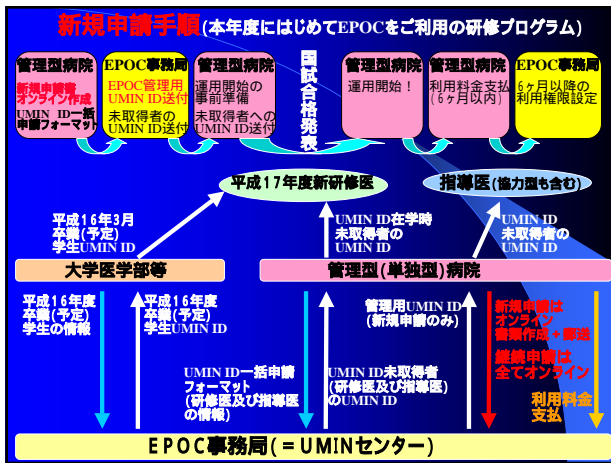
単独型病院が申請

病院群臨床研修プログラム
(複数の施設で運用される研修プログラム)

管理型病院(1つ) + 協力型病院 / 協力施設から構成される

管理型病院が代表して申請

申請情報の取りまとめ (協力型病院/協力施設の名称・住所等
協力型病院/協力施設の担当者・指導医)



卒業生のUMIN-IDの一括登録を行った大学一覧

平成17年3月卒業生(27大学) - 平成16年10月28日現在

弘前大学、岩手医科大学、日本医科大学、東邦大学、日本大学、筑波大学、埼玉医科大学、富山医科大学、富山県立医科大学、岐阜大学、徳島医科大学、山梨大学、新潟大学、信州大学、浜松医科大学、藤田保健衛生大学、奈良県立医科大学、岡山大学、鳥取大学、香川大学、高知大学、九州大学、福岡大学、久留米大学、佐賀大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学

平成16年3月卒業生(59大学)

北海道大学、旭川医科大学、弘前大学、岩手医科大学、秋田大学、山形大学、筑波大学、自治医科大学、独仙医科大学、群馬大学、埼玉医科大学、千葉大学、東京大学、東京医科歯科大学、東京女子医科大学、日本大学、帝京大学、横浜国立大学、聖マリアンナ医科大学、東海大学、北里大学、新潟大学、富山県立医科大学、金沢医科大学、福井大学、信州大学、岐阜大学、浜松医科大学、名古屋大学、名古屋市立大学、夏井医科大学、滋賀医科大学、京都大学、京都府立医科大学、近畿大学、大阪市立大学、神戸大学、兵庫医科大学、奈良県立医科大学、和歌山県立医科大学、鳥取大学、鳥取大学、岡山大学、広島大学、山口大学、徳島大学、香川大学、高知大学、福岡大学、九州大学、久留米大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学

見積書・請求書・領収書(標準の方法)

EPOC事務局 申請受付後、UMIN ID等と一緒に見積書(未記入・捺印済)、請求書(未記入・捺印済)を郵送

↓ 医師国試発表

管理型病院等 EPOC利用料金を指定銀行口座に振り込む
 ・平成17年度の振込みは、国家試験の後
 ・金額は、研修医1名あたり千円(平成16年度と同額)

↓

EPOC事務局 領収書の発行は行わない
 (銀行等の振込証明書類を領収書の代わりとする)

見積書・請求書・領収書(オプション)

1. 見積書・請求書が独自書式の場合、債主登録書が必要な場合 (= EPOC事務局から、送付した見積書・請求書が使えない場合)

管理型病院等 記入済の見積書・請求書・債主登録書
 返信用封筒(返信用切手添付+住所・宛名記入済)

↓

EPOC事務局 捺印のみして、返信用封筒で返信

2. 領収書が必要な場合

管理型病院等 記入済の領収書
 返信用封筒(返信用切手添付+住所・宛名記入済)

↓

EPOC事務局 捺印のみして、返信用封筒で返信

料金相殺手続きを希望する場合

料金相殺とは
 医師国家試験の不合格によって、支払った人数を平成16年度に全額使えなかった場合に平成17年度の料金を該当額だけ減額すること

料金相殺対象
 平成17年10月末日までに、研修医の数の変更届を提出した研修プログラム
 料金相殺が可能かどうかについては、申請後に文書で通知します

料金相殺の手続き 料金支払相殺申請書の郵送

支払料金計算法

平成16年度の研修医減少人数
 = 10名 (平成16年度研修予定人数) - 8名 (平成16年度実研修人数)

平成16年度の過支払金額
 = 1,000円 × 2名 (平成16年度の研修医減少人数)
 = 2,000円

平成17年度のEPOC利用料金
 = 1,000円 × 13名 (平成17年度研修予定人数)
 = 13,000円

平成17年度の支払い金額
 = 11,000円
 = 13,000円 (平成17年度のEPOC利用料金) - 2,000 (平成16年度の過支払金額)

最後に

安価な費用でご利用いただけるように
事務処理のコスト削減のために、
いろいろと工夫しております。

このために申請される方の事務が増えている面もございますが、
何とぞご理解のほどお願いいたします。